

王様を囲いに入れよう



●王様を安全にすると負けにくくなる！

将棋は相手の王様を詰まして（身動きできなくして）しまえば勝ちですが、最初からそれを目指してもなかなかうまくいきません。そこで自分の王様を安全にしていれば、負けにくくなり、それが結局は勝ちにつながります。



●王様を囲いに入れるメリット

王様を囲いに入れると、逆転されにくくなります。薄い王様だと不利なほうは玉頭めがけて殺到する戦法を取ってきます。これに受けきれずに負けてしまうことが多い。

二つ目のメリットとしては飛車を切りやすくすること。相手に飛車を渡しても自陣が固ければ響かないので、飛車を相手に渡すことを視野に入れた強い攻めができるようになります。



●どんな囲いにするか

将棋には無数の囲いがあります。次のページでは居飛車系の囲いと振り飛車系の囲いを紹介していきます。どんな囲いにするかは戦形によって変わってきます。それぞれの囲いの特徴を考えてみましょう。一通りの囲いを試してもいいし、オリジナルの囲いを作ってみてもいいと思います。

矢倉系の囲い



金矢倉



銀矢倉



総矢倉



四角矢倉 (金)



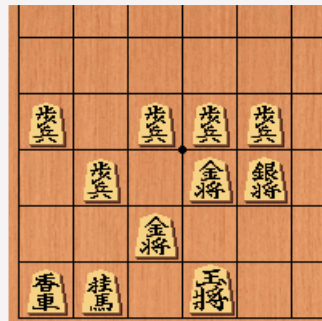
四角矢倉 (銀)



富士見矢倉



銀立ち矢倉



流れ矢倉



菊水 (きくすい) 矢倉



流線 (りゅうせん) 矢倉



天野矢倉



土居矢倉



へこみ矢倉



高矢倉



一文字矢倉



角矢倉



菱 (ひし) 矢倉



無責任矢倉



カニ囲い



カニ缶囲い



カブト矢倉



? 矢倉

美濃系の囲い



片美濃



本美濃



高美濃



銀冠



銀美濃



大山美濃



真部美濃



菱美濃



ダイヤモンド美濃



ヒラメ美濃



ズレ美濃



チョンマゲ美濃



坊主美濃



早囲い



金美濃



木村美濃



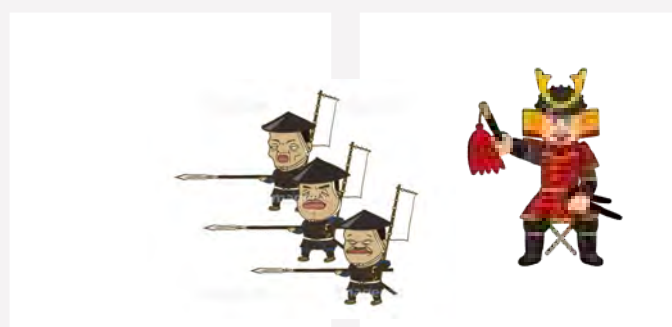
連盟美濃



大住囲い



逆エルモ



●矢倉囲いについて

「あなたは私の避け所 敵に対して強いやぐら。」

矢倉囲いは歴史の古い囲いです。最近はあまり指されていないのですが、コマの連携が強く、自陣への攻撃を手抜いて攻めることができるのが魅力。



●囲う順番

これは進行に合わせて変えていきましょう。まず最終の形をイメージしてそれに近づけていっていつの間にか囲いが完成という流れでいいと思います。とはいえ、最短ルートで囲うやり方は日ごろから練習しておきましょう。

